

2019-20 年度 RI 会長:マーク・ダニエル・マローニー / ガバナー:鈴木秀憲 / 会長:小椋 剛 / 幹事:野口一信
クラブ会報委員会 委員長:小池俊輔 / 例会日:木曜日 午後 12:30 開会 / 会場:ベルヴィアイトピア

第2585回 9月第3例会 9月26日(木)

[夜間例会]

- | | |
|------------------|---------------|
| ●点鐘 小椋 剛 会長 | ●委員会報告 |
| ●国歌斉唱、ロータリーソング斉唱 | ●卓話 山田裕祥 様 |
| ●四つのテスト唱和 | ●出席奨励・スマイル委員会 |
| ●会長の時間 小椋 剛 会長 | ●点鐘 小椋 剛 会長 |
| ●幹事報告 野口一信 幹事 | |

点 鐘

会 長 の 時 間



小椋会長

皆さん今晩は、本日の例会は本年度に入りまして2度目の夜間例会です。仕事の関係で昼間の例会になかなか出席できない会員の方の為にも、本年度はできるだけ月に一回は夜間例会を設営したいと考えておりますので、出席よろしくお願い致します。

本日は、本年度第一回目のゴルフコンペが開催されました。参加された方はお疲れ様でした。ゴルフと言えば、渋野日向子女子プロゴルファーがA I G全英女子オープンで、日本選手として42年ぶりのメジャー制覇を果たしました。「スマイル・シンデレラ」と話題になっておりますが、「笑う門には福来る」の諺にあるように、笑顔が人間の心身に与える効能が医学的、科学的にも実証されているようです。嬉しい、楽しい気持ちを感じていない人に「笑顔の表情」をしてもらうだけでも幸せを感じたのと同じ反応が脳に起きるそうです。

ストレスと笑顔に関する実験でも、笑顔がストレスの軽減に繋がると立証されているそうです。実験的に「笑っていないグループ」「作り笑いのグループ」「本当に笑っているグループ」の三つに分類し、ストレスを感じる作業をした後の心拍数を計測すると、作り笑いとは本当に笑っている「笑顔グループ」では、作業中の心拍数が低く、ストレスが少ないことが明らかになったそうです。その他にも、脳の血流が増すことで認知症の予防や改善に繋がる、表情筋が鍛えられること

で顔が若返るなど、笑顔にはたくさんの優れた効果が報告されているそうです。

来月は、本年度のメイン事業の防災に関する公開講演会が10月12日に予定されております。会員の皆様には、古沢委員長よりお手伝いの依頼があると思います。依頼があったときは、「はい喜んで」とお手伝いの方よろしくお願い致します。

以上、会長の時間挨拶とさせていただきます。ありがとうございました。

幹 事 報 告



野口幹事

- ・10月は行事が目白押しの為、以下詳細報告いたします。
- ・10月3日(木曜日)野口様の卓話例会です。
- ・10月10日(木曜日)は休会です。
- ・10月12日(土曜日)防災講演会＝本年度メイン事業 行田商工センター2階にて開催
- ・10月17日(木曜日)気象予報士 平井様の卓話例会
- ・10月25日(金曜日)台北城中RC 来訪歓迎会を熊谷ガーデンパレスにて行います。

卓 話



山田法律事務所 弁護士 山田裕祥 様

経歴紹介

- 1947年 石川県小松市生まれ
- 1970年 中央大学法学部卒業
- 1972年 司法試験合格
- 1975年 東京弁護士会登録
幹事、財務委員、弁護士倫理委員
日弁連財務委員など要職を歴任
- 趣味・・・ゴルフ、歴史研究(戦史研究)など

テーマ

国家存亡をかけた乾坤一擲の

戦いの勝利と敗北の原因を分析する

一日露戦争旅順攻略、バルチック艦隊との日本海海戦、太平洋戦争ミッドウェーの戦いを参考に一

戦争の勝敗分析が専門の職業ではないのですが、趣味として研究している勝敗分析がビジネスにも役立つのではないかとのお声がけから、今回卓話をさせて頂くこととなりましたが、“**原因の分析が何故大切なのか**”ということについてひとつ私の弁護士としての経験から皆様にお話をさせて頂きたいと思います。・・・

・・・・・・以下経験のお話

30代のころ弁護士として、ある中堅海運会社が横浜に国内初の四角いサイロの建設した時に起きた事故の担当を受ける (以下内容)

↓

海運会社が社運を賭け、建築した四角いサイロは輸送船からトウモロコシを充填すると倒壊してしまっ

た。この**原因は設計ミス**とだれもが考えた。

設計会社は日本有数の設計会社であったが、構造計算が間違っていたのではないかとということで、設計会社内の別チームによる設計・構造計算の検証を行ったが設計・構造計算にミスは見つからなかった

そこで、**原因は施工、建築ミス**ではないかと考えた。施工会社も誰もが知る日本有数の施工会社であり、下請け業者が手抜きをしたのではないかどうか徹底的に調べたが、手抜きの余地は見つからず**原因は何か解らない**といった状況に陥った。

↓

原因を究明するには・・・その時に出版されている建築構造計算専門書をすべて購入し、出版物から日本の建築界における権威者を調べ、その方に相談しようと考えた。権威者は国立大学名誉教授だった。

↓

四角いサイロ倒壊事故について、国立大学名誉教授である建築界の権威者に意見書を書いていただけないか依頼するも、公職にある自分が紛争当事者の片方につくわけにいかないとお断りされたが、自分たちで構造計算について調べ、想像される疑問点が重大な問題であるか、そうでないかを教えていただく事は了解いただき、数か月間、問題のサイロの構造計算について徹底して調べ、何度も何度も名誉教授にアドバイスを頂戴すると最後に、“葉や枝を見ずに森を見るよう”にアドバイス受け、あるヒントを頂くことになった。構造的な問題ではなく、建築工程全体の中から**鉄骨の溶接に原因**があることが分かった。

その時、弁護士の仕事は森を見てから葉や枝を見ることを再認識する。この四角いサイロの倒壊事故は最終的に裁判をせずに海運会社、設計会社、施工会社の三方一両損で示談となり、各関係者から感謝され解決した。=**原因の分析をしっかりと行ったことで良い結果**となった。

また、この事故解決の依頼者である海運会社の社長が社運をかけて建設した四角いサイロの倒壊から事故の円満解決ができた**原因を分析**すると、経営者の決断力、人を信頼し任せる人間力とその人の運が良かったこと。

・・・といった内容のお話を頂戴しました。

山田様が歴史研究（戦史研究）を始めるきっかけはこの中堅海運会社の社長が元海軍出身だった事から、海軍の歴史に興味を持ち、本来勝てたはずのミッドウェー海戦の敗戦**原因**を知りたくて戦史研究が趣味となったそうです。

卓話の最後に、山田様の戦史研究での旅順攻略辛勝、日本海海戦大勝、ミッドウェー海戦敗北の**分析**についてもお話を頂戴しています。

山田様には例会後の懇親会にもご参加いただきました。

出席状況報告

T	正会員数	64名
P	本日の出席者	39名
本日の出席率		61%

ニコニコ報告

○小椋会長

・山田先生 本日卓話よろしくお願ひ致します。

○野口幹事

・本日、よろしくお願ひ致します。

○小沢副会長

・山田様、宜しくお願ひします。

○小林副会長

・山田様、卓話よろしくお願ひ致します。

※本日のニコニコは 6,000 円でした。

ありがとうございました。



司会 倉持会員

